

申請No. \_\_\_\_\_

## 財務報告書

「クラブの覚書(MOU)第 2530 地区 新地区補助金用」に基づく届出書

クラブ名 \_\_\_\_\_

プロジェクト名 \_\_\_\_\_

### 1. 収入

	収入の資金区分	
	新地区補助金(円)	その他資金(円)
1. 地区から受領した新地区補助金の資金	(a)	
2. 上記利息収入	(b)	
3. クラブよりの資金		
4. その他の資金(具体的に記入)		
5.		
小 計	(A)	(B)
プロジェクト収入総額 (C) = (A) + (B)		

### 2. 支出 (具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください)

項 目	領収書 No.	支出の利用区分	
		新地区補助金(円)	その他資金(円)
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			
6.			
7.			
8.			
9.			
10.			
小 計		(D)	(E)
プロジェクト外支出総額 (F) = (D) + (E)			

※ クラブはすべての支出の領収書のコピーを保管しなければなりません。領収書の原本は地区へ送付してください。

※ 補助金専用口座で発生した利息はプロジェクト費用として使用してください。

### 3. 残高 (補助金に関する残高がある場合は、この残高の扱いに関しても記載してください。)

	(G)新地区補助金(円)	(H)その他資金(円)
各区分ごとの残高	(A)-(D)	(B)-(E)

#### ■ 新地区補助金に関する残高の扱い((A)-(D)の残高がある場合のみ記載)

年 月 日 地区に返金	実質返金額	円
	送金手数料	円

※ 残金(利息も含む)を地区へ返金する際の手数料に充てていただいても結構です。  
(プロジェクトの実施に必要な管理運営費として補助金額の最高3%まで使用可能)

### 4. 利害の対立に関する報告

新地区補助金に係る受益者ならびに取引業者にロータリー関係者が含まれる場合は、「利害の対立に関する方針」に抵触する可能性がありますので、その取引が公平かつ透明であることを開示する必要があります。以下に その内容(2. 支出表のNoと支払先ロータリアン関係者名等)を記載し、記載した内容が公平な取引であることを説明するとともに、これを証するものを提出あるいは保管願います。 ※ 監査時に指摘された場合は必要な説明が求められます。

#### 4-1. 受益者に関する報告 (適合しない方を「＝」で消してください。)

利害の対立はありません。  以下の通り報告致します。

#### 4-2. 取引業者に関する報告 (適合しない方を「＝」で消してください。)

利害の対立はありません。  以下の通り報告致します。

記載例「支出項目「3. プログラムの印刷」の支払先は、補助金申請クラブ内の〇〇会員の経営する「(株)〇〇印刷」です。

〇〇会員は入会〇年目の信頼できる会員であり、印刷単価・納期・業務依頼手続き・本プロジェクトの理解度等、総合的に判断して取引は適正なものであることを確認しています。」

 この記載例の表記は、提出書類作成時は削除してください。

### 5. 承認と同意

本報告書に署名することで、新地区補助金の資金が、あらかじめクラブと地区とで締結した「クラブの覚書(MOU)第2530地区新地区補助金用」ならびに「地区申合せルール」に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。なお、支出項目各金額ならびに単価は適正価格であることを確認しており、「4. 利害の対立に関する報告」も含め 地区ならびに財団より必要な記録や証明となる資料の提出を求められた時には、ただちにこれらの資料を提出することを誓います。

【クラブ名】	ロータリークラブ	日付	年	月	日
【クラブ会長】	氏名(ローマ字)				署名
【ロータリー財団委員長】	氏名(ローマ字)				署名
【クラブ幹事】	氏名(ローマ字)				署名